名　称　大島大橋橋梁灯（R二灯）
位　置
所在地　大島大橋橋梁灯（C二灯）の南方約一四〇メートル
北　緯　三三―五七―二六
東　経　一三二―一一―〇七
変更した事項
記　事　一　通航船に対し橋脚の存在を明示するため、照明灯を橋脚下部に設置し、橋脚を照射している。
二　山口県管理
変更年月日　平成二十四年三月十六日
名　称　山川港番所鼻灯台
位　置
所在地　鹿児島県山川港（番所鼻）
北　緯　三一―一二―三六
東　経　一三〇―三八―一二
変更した事項
光　度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
変更年月日　平成二十四年三月十七日

人事異動

海上保安庁

（第三管区海上保安本部長）海上保安官　井下田廣明
（第七管区海上保安本部長）同　一藁　勝
（交通部計画運用課ディファレンシャルGPSセンター所長）同　山藤　翼
（総務部政務課予算執行管理室長）同　木下　栄次
（海洋情報部海洋調査課航法測地室長）同　岸本　秀人
（海上保安大学校副校長）同　道本　順一
（海上保安学校副校長）同　松木　法明
（第一管区海上保安本部船舶技術部長）同　富樫　良則
（第二管区海上保安本部海洋情報部長）同　明石　龍太
（第七管区海上保安本部海洋情報部長）同　伊藤　清寿
（紋別海上保安部長）同　荒関　悦明
（千葉海上保安部長）同　高橋　章二
（徳山海上保安部長）同　山下　孝光
（名古屋港海上交通センター所長）同　重松　良蔵
（大阪湾海上交通センター所長）同　森　義宏
（第六管区情報通信管理センター所長）同　倉重　吉範
（第十管区情報通信管理センター所長）同　柿本　和利
（宮城海上保安部石巻海上保安署長）同　奥崎　馨
（横浜海上保安部川崎海上保安署長）同　関田　實
（名古屋海上保安部衣浦海上保安署長）同　出口　清友
（大阪海上保安監部岸和田海上保安署長）同　荒平　正人
（高知海上保安部宿毛海上保安署長）同　松村　邦三
（唐津海上保安部伊万里海上保安署長）同　山下　敏文
（境海上保安部鳥取海上保安署長）同　大屋　繁
（新潟海上保安部佐渡海上保安署長）同　髙野　成二
定年退職（各通）（三月三十一日）
（警備救難監）
（大阪海上保安監部長）海上保安官　合田　嘉男
（装備技術部施設補給課長）同　松本　一二
（神戸海上保安部長）同　樋口　由幸
（門司海上保安部長）同　中野　雅彦
（第十管区海上保安本部鹿児島航空基地長）同　梶谷　勝弘
辞職を承認する（各通）
（警備救難監）同　岩男　雅之
警備救難監に昇任させる
（第十管区海上保安本部長）同　佐藤　雄二
警備救難部長に転任させる
（総務部参事官）同　新城　達郎
第十管区海上保安本部長に転任させる
（第九管区海上保安本部次長）同　堀部　健二
総務部参事官に昇任させる
（装備技術部航空機課長）同　長谷川義明
第九管区海上保安本部次長に転任させる
一等海上保安監を命ずる
（玉野海上保安部長）同　今井純一郎
装備技術部航空機課長に転任させる
宇野港長を免ずる
（第五管区海上保安本部警備救難部次長）同　黒石　積
玉野海上保安部長に転任させる
二等海上保安監を命ずる
宇野港長を命ずる
（第六管区海上保安本部長）同　三木　基実
第三管区海上保安本部長に配置換する
（防衛省大臣官房審議官）防衛事務官　添田　慎二
海上保安官（第六管区海上保安本部長）に採用する
一等海上保安監を命ずる
（第四管区海上保安本部長）海上保安官　木田　祐二
第七管区海上保安本部長に配置換する
（警備救難部管理課長）同　中島　敏
第四管区海上保安本部長に昇任させる
一等海上保安監を命ずる
（警備救難部刑事課長）同　秋本　茂雄
警備救難部管理課長に配置換する
（第五管区海上保安本部警備救難部長）同　川上　直実
警備救難部刑事課長に転任させる
（清水海上保安部長）同　佐々木幸男
第五管区海上保安本部警備救難部長に転任させる
清水港長を免ずる
田子の浦港長を免ずる
（金沢海上保安部巡視船はくさん船長）同　長谷川秀巳
清水海上保安部長に転任させる
清水港長を命ずる
田子の浦港長を命ずる
（総務部参事官）同　齊藤　敏夫
防衛省に出向させる
（関東運輸局次長）国土交通事務官　瀧本　峰男
海上保安官（総務部参事官）に昇任させる
一等海上保安監を命ずる
（第三管区情報通信管理センター所長）海上保安官　横林　康裕
総務部国際・危機管理官付国際協力総合研究官に転任させる
（第七管区情報通信管理センター所長）同　市場　静男
総務部情報通信課情報通信分析官に転任させる
（福岡海上保安部長）同　堀田　省吾
警備救難部管理課海上警備総合研究官に転任させる
博多港長を免ずる
（宮城海上保安部長）同　青山　英樹
福岡海上保安部長に配置換する
博多港長を命ずる
仙台塩釜港長を免ずる
（第二管区海上保安本部次長）同　大久保安広
宮城海上保安部長に転任させる
仙台塩釜港長を命ずる
（交通部計画運用課長）同　船越　良行
第二管区海上保安本部次長に転任させる
一等海上保安監を命ずる
（交通部安全課航行指導室長）同　池田　晃康
交通部計画運用課長に昇任させる
（第二管区海上保安本部警備救難部長）同　近藤　悦広
交通部安全課航行指導室長に転任させる
（青森海上保安部長）同　三浦　兼
第二管区海上保安本部警備救難部長に転任させる
青森港長を免ずる
（警備救難部管理課付）同　渡部　一夫
青森海上保安部長に転任させる
青森港長を命ずる
（海上保安学校門司分校長）同　川名　一徳
大阪海上保安監部長に転任させる
一等海上保安監を命ずる
（尾鷲海上保安部巡視船すずか業務管理官）同　白澤　潔
海上保安学校門司分校長に転任させる
（装備技術部施設補給課施設調整官）同　奥原　徳男
装備技術部施設補給課長に昇任させる
（第七管区海上保安本部経理補給部長）同　丸山　博文
装備技術部施設補給課施設調整官に転任させる
（境海上保安部巡視船きそ主計長）同　後地　宏
第七管区海上保安本部経理補給部長に昇任させる
二等海上保安監を命ずる